

議案第32号 薩摩川内市薩摩高城駅ポケットパーク施設の指定管理者の指定について

【建設整備課】

1 指定管理者に行わせる施設の概要

施設名：薩摩川内市薩摩高城駅ポケットパーク施設

(1)設置条例	薩摩川内市薩摩高城駅ポケットパーク施設条例
(2)設置目的	市民の憩いの場及び地域おこし、地域活性化
(3)施設の事業内容	薩摩高城駅ポケットパークの管理・運営
(4)現在の管理形態	直営管理（一部業務委託）

2 指定管理者に行わせる業務

- (1) 施設の維持管理に関する業務
- (2) 施設の運営に関する業務
- (3) (1)及び(2)に掲げるもののほか、市が必要と認める業務
- (4) 自主事業

3 指定管理候補者の概要

(1)名称	湯田地区コミュニティ協議会
(2)所在地	薩摩川内市湯田町4313番地
(3)代表者名	会長 竹田 満芳
(4)設立年月日	平成17年4月24日
(5)基本財産	—
(6)職員数	—
(7) 事業概要	(1) 湯田地区の総合的施策に関する事項 (2) 市の行政施策に対する支援、協力及び要望に関する事項 (3) 湯田地区内諸団体の事業活動に関する事項 (4) 地域情報化に関する事項 (5) 湯田地区の地域づくりとなるイベント等の施策に関する事項 (6) 湯田地区の伝統行事や伝統芸能の保存継承に関する事項 (7) 湯田地区の美化・清掃・その他環境整備に関する事項 (8) 湯田地区の防災・防犯に関する事項 (9) その他目的達成に必要な事項

4 当該指定管理候補者が示した事業計画の概要

<p>(1)基本方針</p>	<p>地域の物産品の販売を通じて、地域の活性化及び生産者と消費者相互のふれあいを促進し、地域社会の発展と活性化を図る。</p> <p>地産・地消を基本として、地域で栽培した農産物を活用することにより、地域に密着した事業展開を図る。</p> <p>営業日数の日数増加及び飲食業の新規営業で雇用が生まれる。</p> <p>2箇月に1回、自治会長連絡会において生産者・消費者代表を交えての「運営委員会」を開催し、収支、品揃え等を検討する。</p> <p>保健所の指導を仰ぎながら安心・安全を提供する。</p> <p>周辺の維持管理を行い、通行する利用者が気持ちよく立ち寄れる施設とする。</p>
<p>(2)管理計画</p>	<p>電気・機械等保全業務、清掃、警備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業前に施設及び周辺を巡視し、環境整備を行う。 ・駅の周辺整備・草刈り等について連携を取り実施する。 <p>緊急時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時連絡網を作成し、被災者の救命救護を最優先し、速やかに関係機関に連絡し、指示を仰ぐ。
<p>(3)運営計画</p>	<p>ニーズの把握と業務への反映方法、トラブル防止、苦情等への対応方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品を取り扱うため、賞味期限・消費期限の管理を徹底する。 ・クレーム・苦情等には真摯かつ毅然とした態度で対応し、改善すべき点は迅速に対応し、所管課に報告する。 ・クレーム・苦情ととらえず、改善の意見ととらえる。 ・車での来店者に、所定の位置に駐車するよう促す。 ・運営委員会での意見を速やかに店舗運営に反映させる。 <p>利用促進、利用者上への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作ったものが売れた→お金になった→もう少し作ろう」の好循環となるよう努める。 ・朝取り新鮮野菜、有機栽培・減農薬に努めた農産物を販売する。 ・月ごとにイベントを開催する。 ・活性化事業販売品（黒米、赤米、黒米酢）を継続して事業展開する。 ・定期的な売り上げ動向把握、収益性の高い商品開発及び仕入れ、軽食コーナーの開設を検討する。 <p>個人情報の保護や情報の公開についての考え方、取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係法令に基づき、知り得た個人情報等の漏洩防止管理を徹底する。 <p>サービス向上が図られる事業の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッチンカーを配置し、集客を図る。 ・「撮り鉄」ファンへ積極的接客をし、SNSでの周知を依頼する ・ソフトクリームの販売を行っているが、オリジナル商品の開発を行う。 ・地元企業「下園薩男商店」「MBC開発」の商品の充実を図る。 ・海岸を利用したイベントの企画を行う。 ・外国人就業者の利用拡大を図る。 ・近隣コミュニティ協議会の特産品販売を拡充する。 ・「川内高城温泉」のPR並びに利用者増加を図る。
<p>(4)組織体制</p>	<p>湯田地区コミュニティ協議会組織図のとおりとする。</p>

(5)支出計画	金額（千円）	
	令和4年度	
	項 目	
支 出	人件費（公園管理分のみ）	63
	光熱水費	337
	修繕費	
	管理費	46
	委託費	0
	公租公課	0
	雑費	0
	合計	446

5 選定経過の概要

(1)選定委員会開催日	令和3年11月18日（木）
(2)選定委員	建設部長、建設整備課長、財産活用推進課長、地元代表者等(3名) 計6名
(3)応募団体数	ア①民間事業者__ ②NPO法人__ ③出資法人__ ④その他_1_ イ①市内事業者_1 ②市外事業者__ ③県外業者__ 計_1_者
(4)選定の理由	薩摩高城駅ポケットパーク指定管理候補者選定委員会の審査において、施設の設置目的を理解し、維持管理を行う上で必要な管理運営計画等を有しており、指定管理候補者として適当であると判断されたため、選定した。
(5)採点結果表	別紙のとおり。

採点結果表

審査項目	配点	湯田地区コミュニティ協議会
1 事業計画書による施設の運営が、市民の安全と平等使用が確保されるとともに、サービスの向上が図られ、施設の効用を最大限に発揮できるものであるか。		
施設の設置目的を十分理解し、その目的を効果的に達成できるか。	240	164
関係法規等を遵守し、市民の安全と平等使用が確保されているか。		
使用者とのトラブル防止、苦情等の対応方法が確保されているか。		
使用者のニーズの把握及びサービス向上策が図られているか。		
2 施設の管理経費の縮減が図られるか。		
経費の縮減が図られているか。	120	74
経費削減のための方策は適切か。		
3 事業計画書に沿った管理を安定して行うことができるか。		
管理運営にふさわしい団体の理念、運営方針を持っているか。	240	162
施設の管理及び維持管理・補修等の計画や方針は適切か。		
地域ボランティア活動等により社会貢献をしているか。		
個人情報の保護や情報公開への取り組みは適切か。		
合計	600	400